

2021 年度 事業報告書

(2021 年 4 月 ~ 2022 年 3 月)

特定非営利活動法人ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト

1. 概要

本年度も例年同様に、サバル森林保護地区で年間 15ha の新規植林と維持活動を実施しました。

3 年目となる「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」のプロジェクトでは、Sabal Kruin 村でコーヒー畑の維持活動、及び収穫後のコーヒー生豆の生産に必要な設備を一式を設置し、生豆の出荷までの一連を実習することが出来ました。

同村の畑のコーヒーの木からの果実の収穫には至りませんでしたので、生豆精製の作業は他地域で果実の収穫作業を実習し、その収穫した果実から生豆精製・焙煎を行い、生産者組合に必要な設備、知識や技術の全てを村人が習得することが出来ました。

また、サラワク州農業省の農業試験場を訪問し、品種改良種のコーヒーや接ぎ木からの苗木づくりなどを学び、コーヒーの苗木から畑の維持、収穫、生豆精製、そのすべての作業を村で完結できる下地は整える事が出来ました。

更に、3 月には、同村のコーヒー農園の花が咲きだすなどの朗報もあり、2022 年 12 月頃には収穫が予想され、生豆精製後、同農園で収穫した果実から精製したコーヒー豆の実質的な出荷が可能となる見込みです。

一方、収支面ではコロナの影響により、海外からの植林ツアーやエコツアーの全てがキャンセルとなり、期待されていた各グループからの寄付等がゼロとなり、インサーツアーズよりの助成を増額せざるを得なくなりました。

2. 作業の詳細

1) サラワク州森林局担当者との年度計画の打ち合わせ

日時・場所： 2021 年 4 月 2 日 ZOOM にて、テレ・ミーティング

出席者： Ms. Zarina Haji Shebli (サラワク州森林局植林部部长),
Mr. Biha bin Razali (サラワク州森林局植林部課長)
Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長) 延べ 5 名

内容： 植林部部长の Ms. Zarina Haji Shebli 氏も含め、植林活動の体制や、サラワク州森林局の協力内容の確認、活動の問題点や課題に関する打ち合わせを行いました。

2) サバル森林保護地区近隣の先住民との打ち合わせ

日時・場所： 2021 年 4 月 5 日 サバル森林保護地区内事務所に

出席者： Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)
Mr. Ekin Empati 他村人 15 名 延べ 18 名

内容： 年間計画における植林の日程や人員動員に関する打ち合わせ。効率の良い時期の設定、先住民の農耕作業との兼ね合いができる日程等の打ち合わせ。「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」の対象家族との打合せ。

3) サバル森林保護地区での苗作りと苗育成作業 (4~9 月を通し)

- ・日時、場所 2021年4月～9月 サバル森林保護地区の事務所の苗畑センター
- ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
先住民 10名

4) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 1 回植林活動、及び、維持活動

- ・日時、場所 2021年4月12日～4月21日 サバル森林保護地区
植林苗木 800本 (2ha)
樹種 : *Shorea Macrophylla*
- ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
先住民 10名 他

5) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 2 回植林活動、及び、維持活動

- ・日時、場所 2021年5月10日～5月19日 サバル森林保護地区
植林苗木 800本 (2ha)
樹種 : *Dryobalanops sp/ Callophyllum sp.*
- ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
先住民 10名 他

6) 「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」 コーヒー苗木育成/コーヒー農園の維持活動

- 日時、場所 2021年4月～9月 (Sabal Kruing 村)
- ・従事者 Dr. Chang Jong Yiaw (コーヒー専門家)
鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)
Alex Then (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト 会員)
先住民 6名

7) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 3 回植林活動、及び、維持活動

- 日時、場所 2021年7月10日～7月19日 サバル森林保護地区
植林苗木 800本 (2ha)
樹種 : *Dryobalanops sp/ Shorea Macrophylla*
- ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
先住民 10名

8) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 4 回植林活動、及び、維持活動

- 日時、場所 2021年8月2日～8月11日 サバル森林保護地区
植林苗木 800本 (2ha)
樹種 : *Shorea Macrophylla*
- ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
先住民 10名 他

9) 2021 年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」 生豆生産設備の設営

- ・日時、場所 2021年9月8日～30日 サバル・クルイン村
- ・従事者 Dr. Chang Jong Yiau (コーヒー専門家)
鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)
Alex Then (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト)
Mr. Ekin Empati / Mr Nyandang Wednesday / Mr. Ragai Maju / Mr. Bagong Bungan
Mr. Subong Buyong / Mr. Udat Rouis

10) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 5 回植林活動、及び、維持活動

日時、場所 2021年10月5日～10月14日 サバル森林保護地区

植林苗木 800本 (2ha)

樹種 : *Shorea Macrophylla*

- ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
先住民族 10名 他

11) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 6 回植林活動、及び、維持活動

日時、場所 2021年11月10日～11月19日 サバル森林保護地区

植林苗木 800本 (2ha)

樹種 : *Shorea Macrophylla* / *Dryobalanops sp*

- ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
先住民族 10名 他

12) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 7 回植林活動、及び、維持活動

日時、場所 2022年1月4日～1月13日 サバル森林保護地区

植林苗木 600本 (1.5ha)

樹種 : *Dryobalanops beccari* / *Calophyllum sp.*

- ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
先住民族 10名 他

13) 2021年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」コーヒー果実の収穫実習

・日時、場所 2022年1月17日 ロング・ラン村視察時に収穫実習

- ・従事者 Dr. Chang Jong Yiau (コーヒー専門家)
鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)
Mr. Ekin Empati / Mr Nyandang Wednesday / Mr. Ragai Maju / Mr. Bagong Bungan

14) 2021年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」コーヒー生豆精製作業/乾燥/選別/焙煎/試飲

・日時、場所 2022年1月21日～2月17日 サバル・クルイン村

- ・従事者 Dr. Chang Jong Yiau (コーヒー専門家)
Alex Then (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト)
鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)
Mr. Ekin Empati / Mr Nyandang Wednesday / Mr. Ragai Maju / Mr. Bagong Bungan
Mr. Subong Buyong / Mr. Udat Rouis

15) 2021 年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」 コーヒーの苗木作成

・日時、場所 2022 年 1 月 21 日～24 日 サバル・クルイン村

・作成苗木 800 本

・従事者 Dr. Chang Jong Yiau (コーヒー専門家)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

Alex Then (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト)

先住民族 3 名 他

16) 2021 年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」 農業試験場の視察

・日時、場所 2022 年 2 月 4 日 サラワク州農業省 TARAT 農業試験場

・従事者 Dr. Chang Jong Yiau (コーヒー専門家)

Alex Then (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

Mr. Ekin Empati / Mr Nyandang Wednesday / Mr. Ragai Maju / Mr. Bagong Bungan

17) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 8 回植林活動、及び、維持活動

日時、場所 2022 年 3 月 8 日～3 月 17 日 サバル森林保護地区

植林苗木 600 本 (1.5ha)

樹種 : *Dryobalanops beccari* / *Calophyllum sp.*

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

先住民族 10 名 他

18) 「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」 コーヒー苗木育成/コーヒー農園の維持活動

日時、場所 2021 年 10 月～2022 年 3 月 (Sabal Kruing 村)

・従事者 Dr. Chang Jong Yiau (コーヒー専門家)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

Alex Then (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト 会員)

先住民 6 名

19) サバル森林保護地区での苗作りと苗育成作業 (10～3 月を通し)

・日時、場所 2021 年 10 月～2022 年 3 月 サバル森林保護地区の事務所の苗畑センター

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

先住民 10 名

以上